

ジェネリック医薬品置換え促進資材の作成について

1. ジェネリック医薬品置換え促進資材について

県内市町村の数量シェアに差が生じているところであるが、平成30年度に実施した県内市町村を対象としたアンケート、ヒアリング調査の結果から、市町村ごとの取組に大きな差は見受けられなかった。また、ジェネリック医薬品使用促進を図る上で、市町村は医療機関や薬局への働きかけを福岡県へ求めていることが判明した。

そこで、医療機関、薬局に配付し、ジェネリック医薬品使用促進を図ることを目的に、ジェネリック医薬品数量シェア（政府目標、全国、都道府県別、県内市町村別等）の状況、国民医療費の状況、ジェネリック医薬品への置換えによる医療費適正化効果、等を記載したジェネリック医薬品への置換えを促す資材を作成したい。

2. 協議内容について

ジェネリック医薬品置換え促進資材の作成にあたり、記載すべき情報等について、ご意見をいただきたい。

① 配布施設について

医療機関及び薬局

② 記載情報について

- ・ジェネリック医薬品の品質、安全性
- ・ジェネリック医薬品の製剤工夫
- ・ジェネリック医薬品数量シェア（政府目標、全国、都道府県別、県内市町村別等）の状況
- ・国民医療費の状況
- ・ジェネリック医薬品への置換えによる医療費適正化効果
- ・国、PMDA、日本薬剤師会等のジェネリック医薬品に関する問い合わせ先

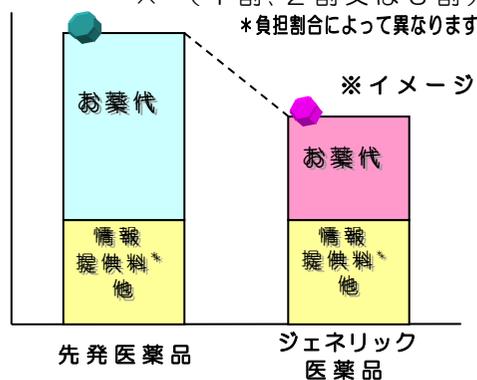
ジェネリック医薬品を使うと、どのくらい安くなるの？

ジェネリック医薬品の公定価格（薬価）は先発医薬品と比較して約2～7割と安くなっています。

保険薬局で実際に支払うお薬代は、保険によりその金額の1～3割であるので、先発医薬品をジェネリック医薬品に変更しても、医療費の負担がほとんど変わらない場合もあります。

しかしながら、高血圧や糖尿病などの生活習慣病のお薬のように、長く飲み続ける必要がある場合は、1回に負担する金額があまり減少しなくても、長い期間を通してみると、ある程度の金額を節約できます。

薬局の窓口で支払う金額＝
（お薬代＋情報提供料・管理料等）
×（1割、2割又は3割）
*負担割合によって異なります。



*情報提供料は、後発医薬品調剤体制加算の届出状況等により薬局ごとに異なる場合があります。

ジェネリック医薬品の注意点

- ! 先発医薬品によっては、ジェネリック医薬品が発売されていないものがあります。
- ! 病気や体質によっては、医師の判断により、先発医薬品からジェネリック医薬品に変更できないことがあります。
- ! 医療機関や薬局により、取り扱っているジェネリック医薬品が異なります。
- ! 薬局に在庫がないとき、お薬を用意するのに時間がかかることがあります。

まずは、
医師・薬剤師にご相談ください。



お問い合わせ

福岡県保健医療介護部

薬務課（監視係）

電話：092-651-1111(代)

092-643-3285(直通)

ジェネリック医薬品 Q&A

「ジェネリック医薬品」って最近よく耳にしますが、「なぜ安いのだろう?」、「品質や効果はどうなのだろう?」といった疑問をお持ちではないでしょうか。

このQ&Aは、そんな疑問にお答えし、多くの方にジェネリック医薬品をより身近なお薬として、安心して使っていただくために作成しました。

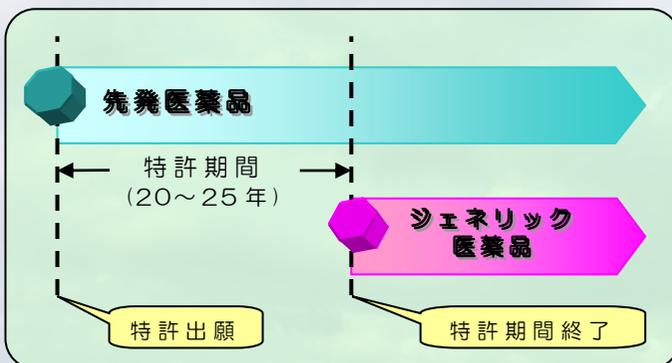
「ジェネリック医薬品」ってなに？

ジェネリック医薬品* (後発医薬品) とは、先に開発された薬(先発医薬品)の特許期間終了後に他のメーカーが、同じ有効成分・同じ効き目として申請し、国が承認した医薬品です。

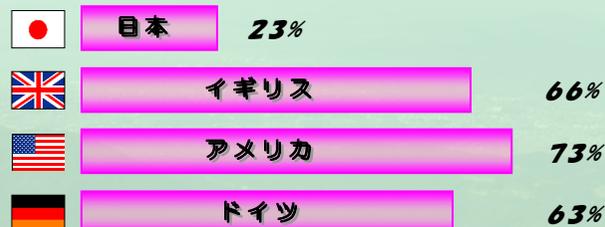
現在、日本ではシェアが約23%ですが、欧米では、約60~70%と大きなシェアを占めています。

国は、ジェネリック医薬品の普及を積極的に推進しています。

* 欧米では、後発医薬品を処方する場合、有効成分の一般名称 (generic name) を記すことから、ジェネリック医薬品と呼ばれています。



ジェネリック医薬品の市場シェア



Copyright 2012 IMS Health. All rights reserved.
資料：IMS Market Segmentation をもとに作成
無断転載禁止

効果や品質は大丈夫？

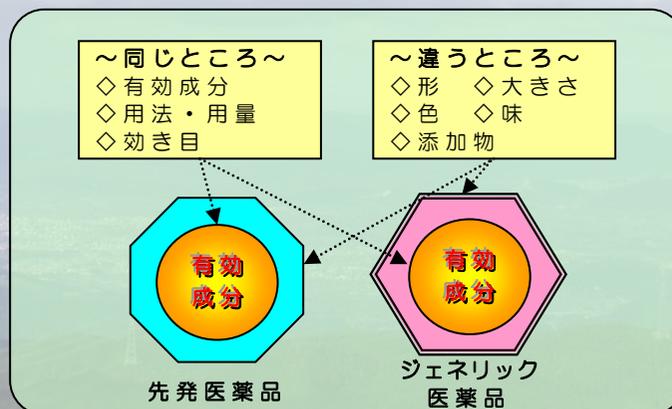
ジェネリック医薬品の安全性は、同じ有効成分を持つ先発医薬品が医療現場で長年使用されており、十分確認されています。

有効性、品質についても、国が定めた基準に適合していることを確認しています。

このように、ジェネリック医薬品ができるまでには、厳しい基準をいくつもクリアする必要があり、常に医薬品の安全性・有効性・品質は保たれています。

色や形などが違うのだけれど？

ジェネリック医薬品は先発医薬品と有効成分は同じですが、先発医薬品の製造方法などに特許がある場合、この方法で医薬品を作っています。このため、外観などが先発医薬品と異なる場合があります。



ジェネリック医薬品はなぜ安い？

先発医薬品は、病気の治療に有効な新規物質を探し、動物試験や臨床試験など様々な過程を経て、安全性や有効性を確認した上で承認されます。この開発には、長い歳月と巨額の開発費がかかります。

一方、ジェネリック医薬品は、先発医薬品ですでに有効性や安全性が十分確認された有効成分を利用しており、製品の品質や先発医薬品との同等性を証明すれば、承認されるため、開発期間や経費を大幅に抑えることができます。

このため、ジェネリック医薬品の公定価格(薬価)は、一定のルールにより安く設定され、先発医薬品の約2~7割の価格になります。

どんな種類があるの？

ジェネリック医薬品は、高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の薬をはじめ、様々な病気の治療などに使用する薬があります。

同じ成分のジェネリック医薬品でも価格が異なることがあります。また、味やにおい、大きさを改良し、飲みやすいものにしたたり、安定性を向上し、扱いやすいものにしたたりするなど独自の工夫を加えた製品もあるので、その中から自分にあったお薬を選ぶことができます。

お問い合わせ

《福岡県保健医療介護部薬務課》

☎092-643-3285

薬の使用方法や取り扱い方などに関して
ご質問がある場合は、こちらにお電話ください。

公益社団法人福岡県薬剤師会 薬事情報センター
《くすりなんでもテレホン》

☎092-271-1585

《政府インターネットテレビ》

政府インターネットテレビ ジェネリック 検索

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg4155.html>

ジェネリック医薬品について
動画でわかりやすくご説明しています。



《ジェネリック医薬品希望カードの使い方》

①おもて面に氏名をご記入ください。



②キリトリ線に沿って切り取ってください。



③半分に折り、こちらの面をのり等で貼り合せてください。

↑ここを谷折りしてください。

み
き
り
ト
リ
線

ジェネリック医薬品を選ぶことは
社会貢献でもある、
ということをご存知でしょうか。
服用しているお薬を
ジェネリック医薬品に替えると、
窓口で支払う「自己負担」を減らせる
だけでなく、「税金」や「保険料」で
まかなわれているこの国の医療費を
節約することにもなるのです。

急速な高齢化に伴い、
増え続ける日本の医療費。
このままでは、現代の優れた
医療保険制度を次の世代に
継承していくことが困難な状況です。
子どもたちが
安心して暮らせる未来を残すこと、
それは、私たちに課せられた
責任でもあります。

ジェネリック医薬品という選択は、
子どもたちの未来を想う
「やさしい節約」なのです。

だから私は、ジェネリック。
未来に残したいものがある。



◎まずは、医師・薬剤師にご相談ください。

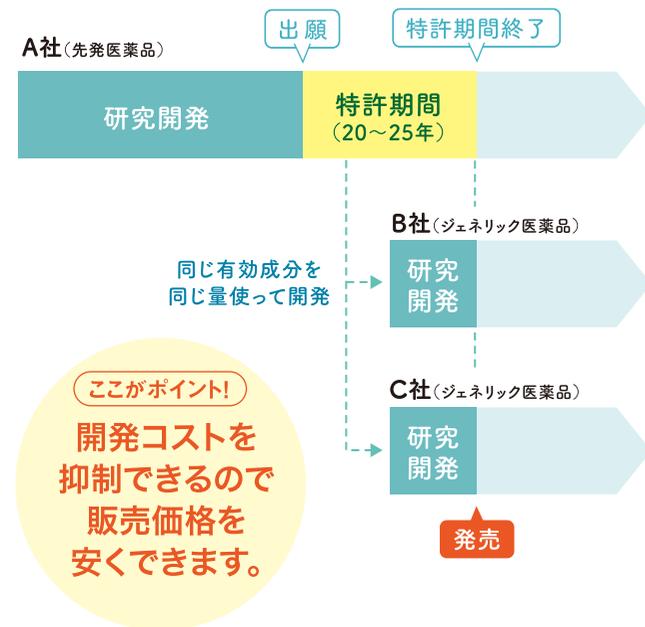
福岡県では、ジェネリック医薬品の普及を推進しています。

安いだけではありません！

ジェネリック医薬品は、未来を想う「やさしい節約」なのです。

1 ジェネリック医薬品とは？

ジェネリック医薬品は、先に開発された薬(先発医薬品)の特許が切れた後に発売される医薬品で、先発医薬品と同じ有効成分・同じ効き目として、国が承認したものです。



2 効果や品質は大丈夫？

ジェネリック医薬品の有効性、安全性及び品質については、国が厳格な審査を行い、基準を満たしたもののみが承認されています。

3 どんなメリットがあるの？

- 価格が先発医薬品と比較して安いため、支払う薬代が安くなります。
- 味やにおい、大きさを改良して飲みやすくしたり、容器を改良して使いやすくしたりするなど、独自の工夫をした製品もあります。



4 「やさしい節約」とは？

薬代は患者さんの自己負担だけでなく、国の負担などでもまかなわれているため、ジェネリック医薬品を選ぶことで、この国の医療費を節約できます。現代の優れた医療保険制度を次の世代に引き継ぐためには、増え続けているこの国の医療費を節約していくことが大切です。また、節約した医療費は、新薬の開発などに有効活用することもできます。

国の医療費を節約できます



5 希望する時はどうすればいいの？

- ジェネリック医薬品を希望される際は、まずは医師・薬剤師にご相談ください。
- 希望を医師・薬剤師にお伝えする際は、下の「ジェネリック医薬品希望カード」を病院や薬局の窓口で提示するなど、ご活用ください。

山折りにして裏面を貼り合せてください

ジェネリック医薬品希望カード

私は、ジェネリック医薬品を希望します。

ジェネリック医薬品とは

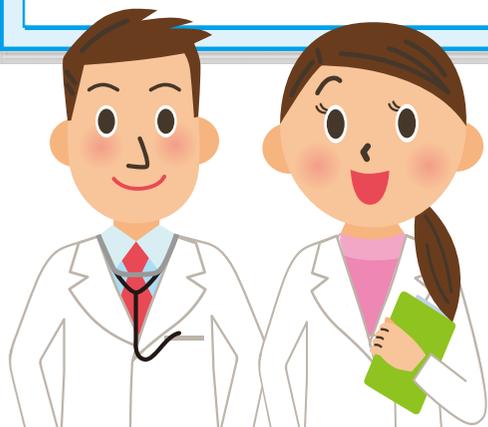
ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能・効果(*)を持つ医薬品のことです。

(※)新薬が効能追加を行っている場合など、異なる場合があります。

さまざまな病気・症状に対応

高血圧や糖尿病のほか、さまざまな病気や症状に対するお薬が揃い、カプセル・錠剤・点眼剤など形態も多彩。新しい技術で、味や飲み易さ、使用感が改良されたものもあります。

(※)すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。



ジェネリック医薬品は
医療用医薬品です。
希望される場合は、
医師・薬剤師にご相談ください。



ジェネリック医薬品に関するお問い合わせ先

厚生労働省
☎ 03-5253-1111

独立行政法人
医薬品医療機器総合機構(PMDA/くすり相談窓口)
☎ 03-3506-9457

公益社団法人日本薬剤師会(くすり相談窓口)
☎ 03-3353-2251

日本ジェネリック製薬協会
☎ 03-3279-1890

一般社団法人日本保険薬局協会
☎ 03-3243-1075

日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会
☎ 03-3438-1073

NPO法人ジェネリック医薬品協議会
☎ 03-3756-0192

●ジェネリック医薬品に関する情報は

 厚生労働省



医薬品は正しく使っても、副作用の発生を防げない場合があります。

そこで、医薬品(病院・診療所で処方されたものその他、薬局等で購入したものも含みます。)を適正に使用したにもかかわらず、その副作用により入院治療が必要になるほどの重篤な健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付を行う公的な制度が、医薬品副作用被害救済制度です。

●この制度に関する情報は

 独立行政法人
医薬品医療機器総合機構

または

今までも。 これからも。

↑
未来 Mirai
信頼 Shinrai
安心 Anshin
ジェネリック医薬品

 厚生労働省

ジェネリック医薬品のつながる先に。

安心・信頼 Anshin Shinrai

ジェネリック医薬品は、 国の厳しい審査をクリア

ジェネリック医薬品は、新薬と同一の有効成分が、同一量含有され、同等の効き目があります。新薬と異なる添加剤が使用されることがありますが、有効性、安全性及び品質について国が厳格な審査のうえ、製造販売の承認をしているお薬です。

効き目はもちろん、安全性も
新薬(先発医薬品)と同等です。



お薬の価格は新薬の5割程度。
それ以上、安いものもあります。

ジェネリック医薬品の使用で、 薬にかかる個人負担が軽くなる

ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので低価格。医療の質を落とさずに個人の負担を軽くでき、家計をサポートします。複数のお薬の服用や長期服用が必要な場合などは効果的です。

未来 Mirai

ジェネリック医薬品の使用で、 医療費を有効活用

患者さんのお薬代を軽減することで、日本全体の医療費を効率化することができます。さらに、効率化できた医療費を有効活用し、新しい医療技術や新薬に向けてことが可能となります。



日本の優れた 医療保険制度を次の世代に引き継ぐ

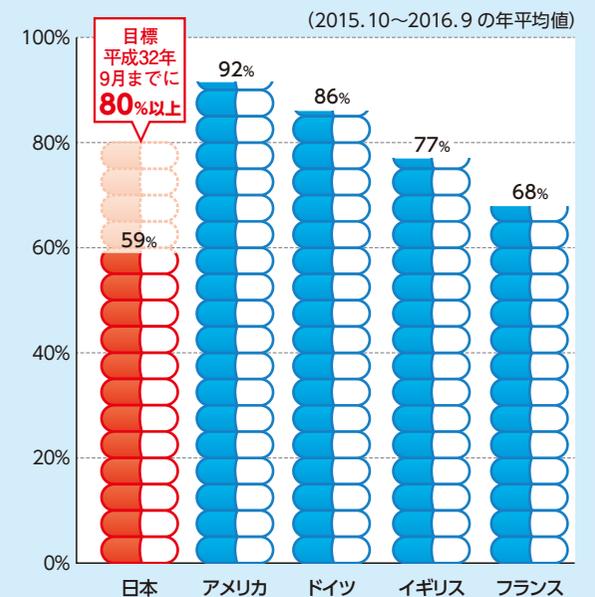
少子高齢化が進む日本では、今後も医療費の増大が予想されます。ジェネリック医薬品の使用は、一人ひとりの保険料の負担軽減につながるほか、優れた医療保険制度を次の世代に引き継いでいくことにも貢献します。

ここにも注目!

欧米では普及している ジェネリック医薬品

欧米では、日本に比べ、新薬からジェネリック医薬品への変更が進み、ジェネリック医薬品が広く普及しています。

特許切れ市場における世界のジェネリック医薬品シェア



もっと詳しく
知りたい場合は？



医師・薬剤師に、
お気軽にご相談ください。



ジェネリック医薬品は医療用医薬品ですから、病院や診療所の医師による処方せんが必要です。詳しくは、かかりつけの医師や薬局の薬剤師にご相談ください。

【お問い合わせ】

- 厚生労働省
TEL 03-5253-1111
- 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA)
(くすり相談窓口)
TEL 03-3506-9457
- 公益社団法人日本薬剤師会 (くすり相談窓口)
TEL 03-3353-2251
- 日本ジェネリック製薬協会
TEL 03-3279-1890
- 一般社団法人日本保険薬局協会
TEL 03-3243-1075
- 日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会
TEL 03-3438-1073
- NPO法人 ジェネリック医薬品協議会
TEL 03-3756-0192

●ジェネリック医薬品に関する情報は

厚生労働省

お薬を使うすべての方に知ってほしい制度です。



医薬品副作用 被害救済制度

医薬品は正しく使っても、副作用の発生を防げない場合があります。

そこで、医薬品（病院・診療所で処方されたものの他、薬局等で購入したものも含まれます。）を適正に使用したにもかかわらず、その副作用により入院治療が必要になるほどの重篤な健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付を行う公的な制度が、医薬品副作用被害救済制度です。

●この制度に関する情報は

独立行政法人
医薬品医療機器総合機構

または

ジェネリック医薬品の選択は、
自己負担の軽減だけでなく、医療費
全体の抑制にもつながります。

ジェネリック医薬品を
使ってみませんか！
厚生労働省も使用を推奨しています。



ジェネリック医薬品は、これまで使われてきたお薬の特許が切れた後に、同等の品質で製造販売される低価格のお薬です。



厚生労働省

どのくらい
安いのか？



お薬の価格は5割程度、
中にはそれ以上
安くなる場合もあります。



新しい医薬品は開発に長い時間と多くの費用がかかりますが、ジェネリック医薬品は開発期間が短くて済むので、その分価格が安くなります。

※窓口でお支払いいただく患者負担金は、お薬の費用のほか、調剤料などが加わります。

効き目は
確か？



効き目はもちろん、
安全性も同等ですので、
安心して使うことができます。



ジェネリック医薬品は、これまで効き目や安全性が実証されてきたお薬と同等と確認された上で、製造、販売が認可されています。

種類は
あるのか？



さまざまな病気や症状に
対応しています。



高血圧や高脂血症のお薬、糖尿病のお薬など、さまざまな病気や症状に対応しています。カプセル、錠剤、点眼剤など形態も豊富です。

※すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。

ジェネリック医薬品置換え促進資材の内容等について（案）

<目的>

- ・ ジェネリック医薬品への置換えによる医療費適正化効果等の情報を提供し、医師や薬剤師にジェネリック医薬品への使用促進の意義・必要性を再認識していただく。
- ・ ジェネリック医薬品への置換えの際に参考となる情報を提供し、医師や薬剤師がジェネリック医薬品を処方（調剤）する際の一助とする。

<資材の名称>

ジェネリック医薬品ガイドブック

<資材の利用者>

医師、薬剤師

<資材の概要>

(1) 仕様

パンフレット（B5版、カラー、8ページ程度）

(2) 資料イメージ

別紙のとおり

ジェネリック医薬品ガイドブック(イメージ)

●はじめに【序文で背景と本協議会について説明】

後発医薬品(ジェネリック医薬品)は、先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に研究開発に要する費用が低く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安くなっています。後発医薬品を普及させることは、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資するものです。

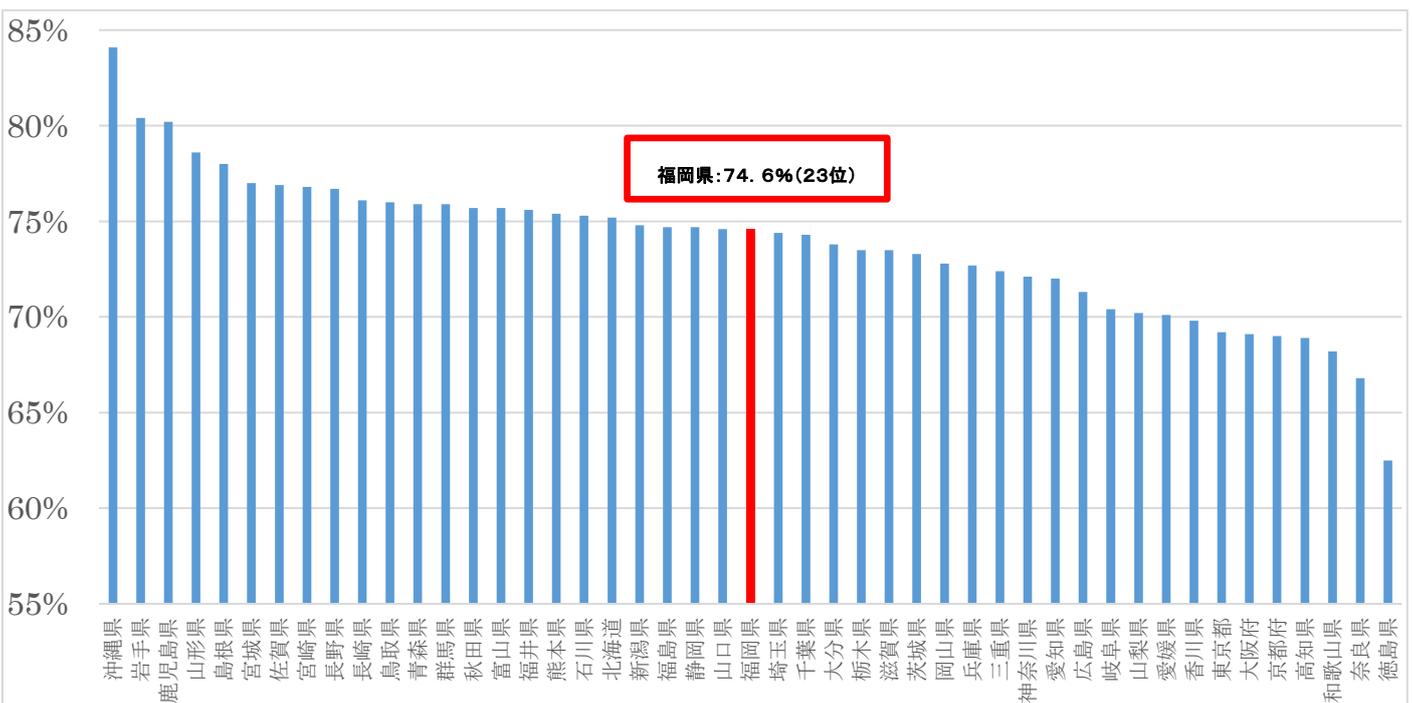
平成 27 年 6 月の閣議決定において、平成 29 年 6 月までに 70%以上とするのと同時に、平成 30 年度から令和 2 年度末までの間のなるべく早い時期に 80%以上とする、新たな数量シェア目標が定められました。この 80%目標の具体的な達成時期については、平成 29 年 6 月の閣議決定において、「2020 年(令和 2 年)9 月までに、後発医薬品の使用割合を 80%とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する。」と定められました。

福岡県でも、医療の質を確保しながら患者の個人負担の軽減と医療費の抑制を図るため、平成 19 年 8 月に「福岡県ジェネリック医薬品使用促進協議会」を設置し、医療現場からの貴重なご意見をいただきながら、ジェネリック医薬品を普及させるための課題と解決策を議論しております。また、政令市、県域保健所において地域協議会を開催し、地域の医師会、薬剤師会、基幹病院、市町村で意見交換を行いながら、地域の実状にあったジェネリック医薬品の普及に向けた取組みを実施しているところです。

●福岡県の普及率【福岡県の普及率の状況を説明】

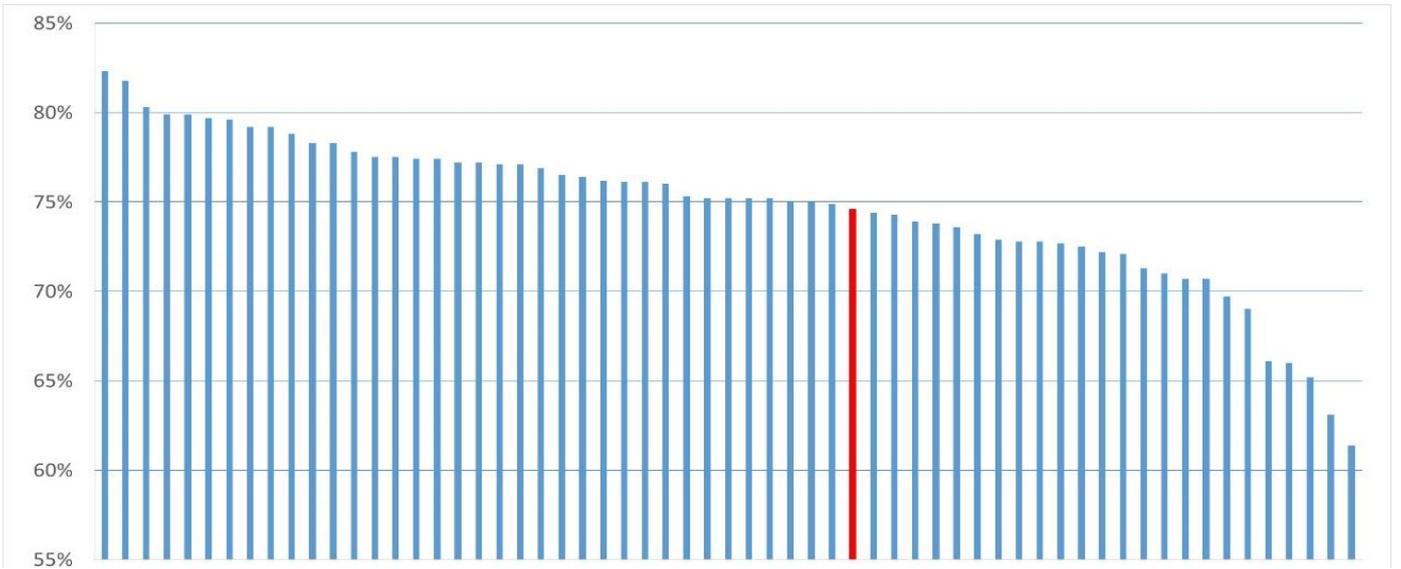
(1) 全国の都道府県と比較した普及率

福岡県の普及率は、……



(2) 県内市町村の普及率

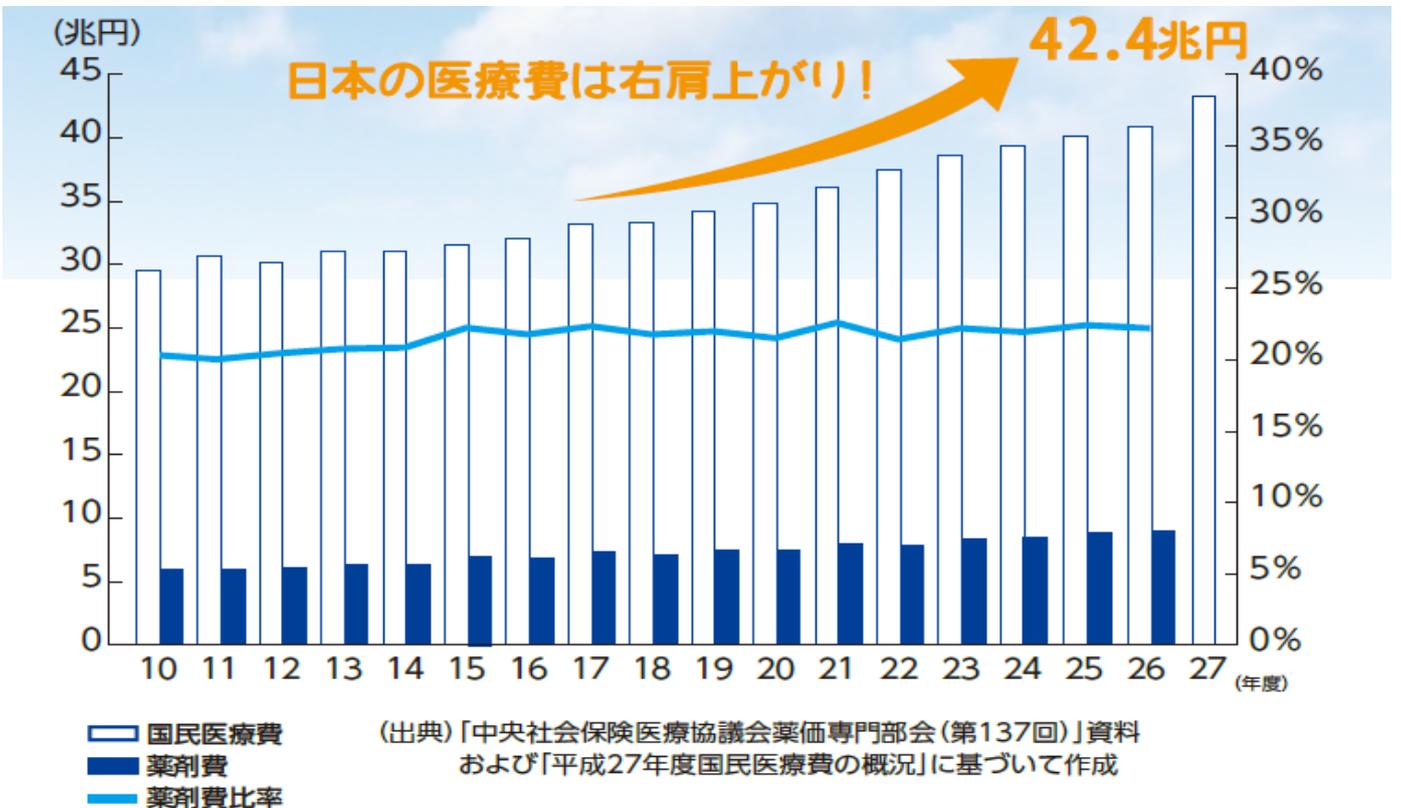
福岡県内の市町村毎の普及率は、……



●ジェネリック医薬品による医療費適正化【医療費の状況や置き換えした際の効果を説明】

(1) 国民医療費の状況

国民医療費は、…



(2) ジェネリック医薬品への置換えによる医療費適正化効果

●ジェネリック医薬品について【ジェネリック医薬品のメリットを説明】

(1)ジェネリック医薬品の品質、安全性

(2)ジェネリック医薬品の製剤工夫

●協議会の成果物【これまでに本協議会で作成した使用促進資材を紹介】

(1)福岡県基幹病院採用ジェネリック医薬品リスト

基幹病院(12施設)において、平成26年12月に採用していたジェネリック医薬品のリストを作成し、公表しております。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/34422.pdf>

(2)福岡県ジェネリック医薬品使用量上位品目リスト

レセプトデータから、医薬品の使用量を成分・規格・剤形ごとに集計し、福岡県内の使用量上位 100 種類のリストを作成し、公表しております。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/49142.pdf>

(3)福岡県ジェネリック医薬品採用マニュアル

医療機関・保険薬局におけるGEの採用のポイントをまとめた福岡県ジェネリック医薬品採用マニュアルを作成し、公表しております。

http://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/life/365205_54084002_misc.pdf

●保険者の取組について【保険者が被保険者等に対して実施している取組を説明】

(1)ジェネリック変更希望カード・シールや差額通知

(2)全国健康保険協会医療機関・薬局向け見える化ツール

●ジェネリック医薬品に関する問い合わせ先【各種問い合わせ先や啓発資材等の掲載URLを紹介】

- ・ 国、PMDA、日本薬剤師会等のジェネリック医薬品に関する問い合わせ先
- ・ ジェネリック医薬品に関する啓発資材

●さいごに【医療関係者へ伝えたいことを記載】

ジェネリック医薬品の相談を患者さんから受けた際には、ジェネリック医薬品での処方・調剤に御協力をお願いします！！